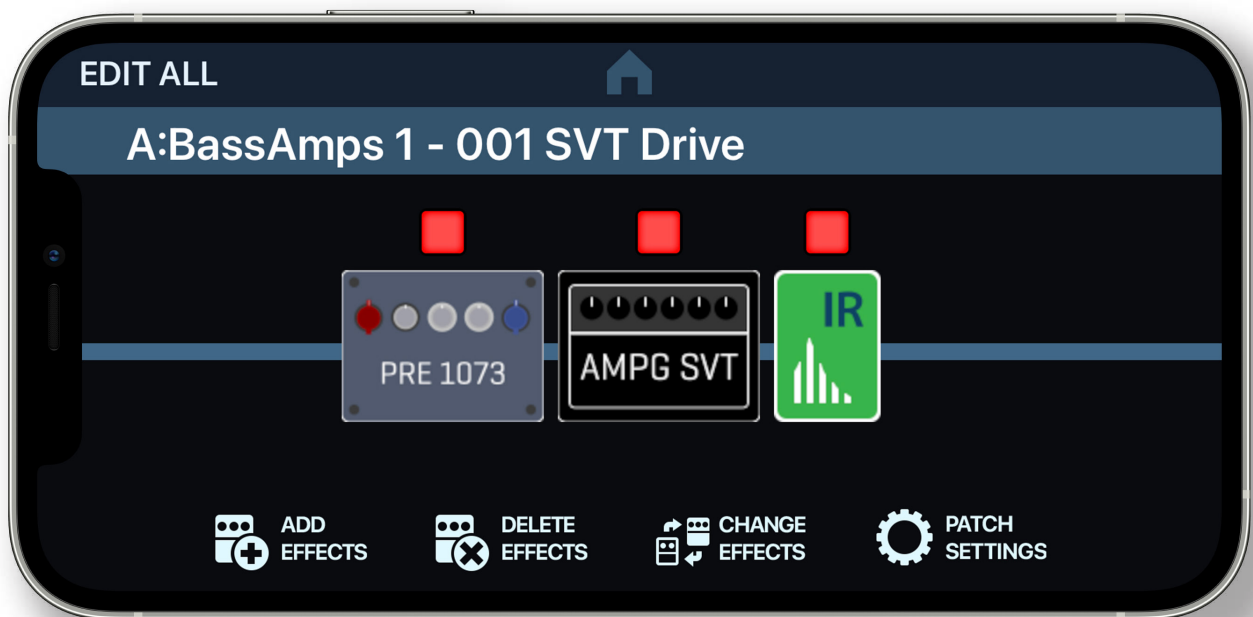




# Handy Guitar Lab for B6

Version 1.0

## オペレーションマニュアル



© 2021 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

白黒端末では正しく表示できません。

---

# 目次

---

はじめに .....	3
著作権について .....	3
Handy Guitar Lab for B6をインストールする .....	3
B6と接続する .....	4
B6を操作する .....	5
パッチメモリーを編集する .....	6
IRデータを読み込む .....	7

---

## はじめに

---

Handy Guitar Lab for B6は、ZOOM B6専用のリモートコントロールアプリケーションです。

iPhone上で、B6のパッチメモリーの作成や編集、バンクやパッチメモリーの管理、システム設定の調整などの操作を行うことができます。

なお、本文書では、B6の操作については説明していません。各機能の詳しい内容については、B6のオペレーションマニュアルを参照してください。

### アクセシビリティ機能で視覚をサポート

Handy Guitar Lab for B6は、iPhoneのVoiceOverおよびVoiceOverジェスチャに対応しています。iPhoneのVoiceOverを有効にすると、視覚障がいのある方でもアプリからB6を操作することができます。

---

## 著作権について

---

iPhoneは、Apple Inc.の商標または登録商標です。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ズームはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

---

## Handy Guitar Lab for B6をインストールする

---

1. iPhoneにてApp Storeを起動し、「Handy Guitar Lab for B6」を検索する。
2. Handy Guitar Lab for B6の画面上で「入手」をタップする。

Handy Guitar Lab for B6がインストールされます。



#### NOTE

- ・ Handy Guitar Lab for B6初回起動時には、操作するB6と接続する必要があります (→P4)。

# B6と接続する

## NOTE

- ・ B6をiPhoneからリモートコントロールするには、別途Bluetoothアダプタ、ZOOM BTA-1を取り付ける必要があります。



### 1. B6を起動する。

### 2. Handy Guitar Lab for B6 appのアイコンをタップする。

Handy Guitar Lab for B6が起動します。

### 3. Bluetooth MIDI機器リストが、初期起動時に表示されます。 Bluetooth機器リストを開くには、ツールバーのB6キーをタップします。

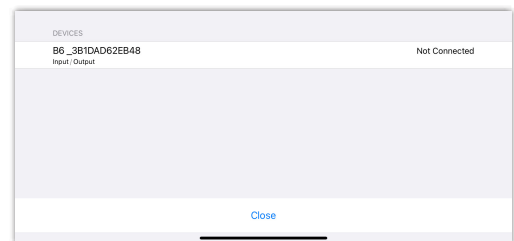


A:BassAmps 1 - 001 SVT Drive



### 4. 機器名 / IDをタップして接続する。 [閉じる]をタップする。

アプリケーションがB6に接続されると、  
ツールバーのアイコンが青に変わります。



未接続

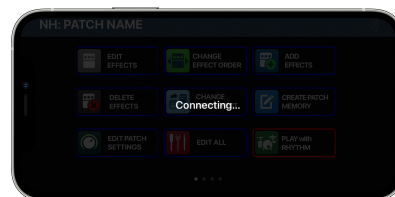


接続

### 5. B6とHandy Guitar Lab for B6が接続されます。



B6



Handy Guitar Lab for B6

## NOTE

- ・ ペアリングがうまくできない場合、iPhoneとB6との距離を近づけたり、電波をさえぎるものがない場所に双方を移動して再度接続を試みてください。または、iPhone側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。

## B6を操作する

B6と接続すると、パッチメモリの切り替え、エフェクトの調整、パッチメモリの管理、本体の設定、インパルス・レスポンス（IR）データの読み込み等、本体と同様の操作を行うことが可能です。

このアプリはB6そのままのシンプルで直感的なユーザー・インターフェースです。例として、それぞれのPlaymode Effect Board画面を並べます。



B6



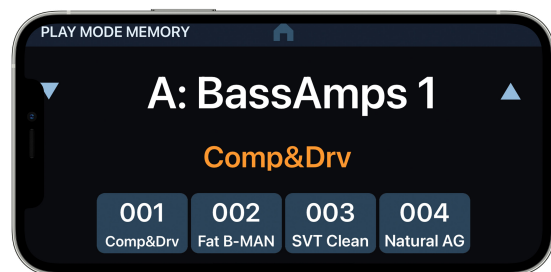
Handy Guitar Lab for B6

片方で変更した内容は、もう片方にすぐに反映されます。

それぞれに違う画面を表示することも可能です。例えば、B6でルーパーを操作しながら、アプリでパッチメモリーを切り替えることができます。



B6



Handy Guitar Lab for B6

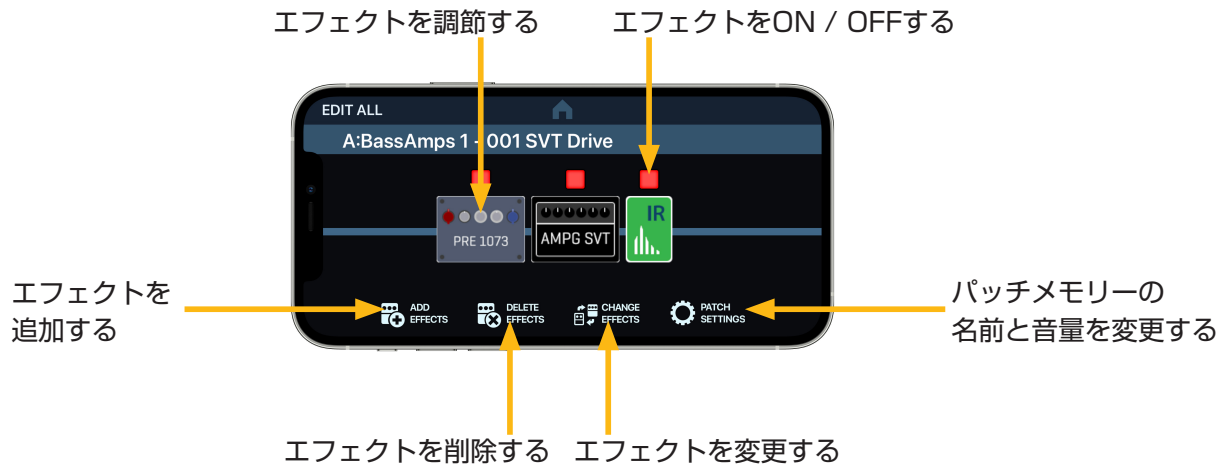
### NOTE



操作方法の詳細は、B6オペレーションマニュアルを参照してください。オペレーションマニュアルは、ZOOMのWEBサイト（[www.zoom.jp/docs/b6](http://www.zoom.jp/docs/b6)）からダウンロードできます。

# パッチメモリーを編集する

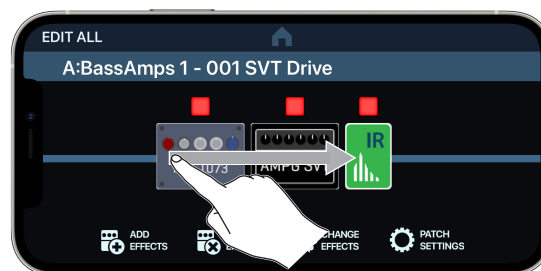
EDIT ALL画面ではパッチメモリーのすべての設定を1つの画面で編集することができます。



## NOTE

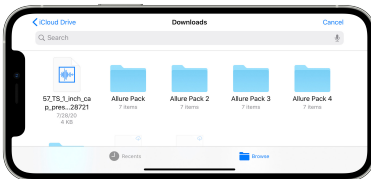
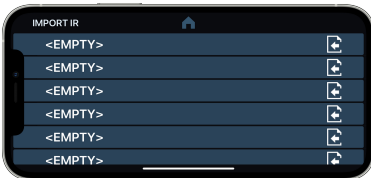
Handy Guitar Lab for B6でエフェクトの並び順を変更するには:

1. エフェクトのアイコンをタップして長押しする。
2. エフェクトのアイコンをドラッグして好みの位置に移動させる。



# IRデータを読み込む



Handy Guitar Lab for B6からIRをインポートすると、Dropbox、iCloud、ローカルファイルシステムなどのiPhone上の場所からIRにすばやくアクセスできます。

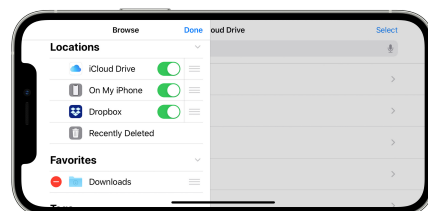


1.  をタップしてIMPORT IR画面を開く。
2. 目的の-slotの  タップし、IRをインポートする。
3. ブラウザを使用し、デバイス上のIRを選択します。
4. EDIT IR NAME画面が表示されます。
5. 名前を変更します。
6. OKをタップする。IRがデバイスに転送されます。

## NOTE

IMPORT IRブラウザーに表示される場所を編集するには：

1. iPhoneでファイルアプリ  を開く。
2.  をタップし、ポップアップから「編集」を選択する。
3. スライダーをタップして場所を選択する。
4. [完了]をタップする。





株式会社ズーム

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3  
[zoomcorp.com](https://zoomcorp.com)